

第3類医薬品

# 殺菌・消毒に

18ℓ

両性界面活性消毒剤

# パステン A<sup>®</sup>

(本品100mℓ中) 成 分

サラボン-50(アルキルポリアミノエチルグリシン塩酸塩50%液)…14 g  
ポリオキシエチレンアルキルフェニルエーテル……………3 g  
香 料……………適量

製造販売業者



株式  
会社

# 養日化学研究所

名古屋市守山区金屋2丁目393番地

# パステン® A の使い方

## 医療分野

手指の消毒：通常100～200倍溶液で手をもみ洗いして後滅菌ガーゼ等で清拭する。

## 公衆衛生分野

手 指：100～500倍溶液で洗った後、水洗いする。

理髪、美容関係器具：通常の石けん洗剤で汚れを除き100～200倍溶液に15分間浸す。

金属の錆防止には0.5%溶液に0.1%以上の亜硝酸ナトリウムもしくは炭酸水素ナトリウムを加える。

## 獣医畜産分野

畜舎、鶏舎、鶏体の消毒は、300～1,000倍溶液にて噴霧又は擦拭する。

踏込消毒槽には500～800倍溶液を入れ、敷藁マット等は500～800倍液に5分間浸漬するか同濃度液を充分噴霧する。

器具、用具等は500～800倍溶液で洗う。

家禽の飲水消毒には、1,000～1,500倍溶液を飲用に供す。

## 使用上の注意

1. 原液又は希釀液が皮膚、飲食物、小児のおもちゃ等に直接かかるないように注意して下さい。
2. 原液又は希釀液を誤飲しないよう注意して下さい。
3. 原液又は濃厚液が皮膚や目に付着しないように注意して下さい。体質によりカブレすることがありますから取扱い後は手及び付着した箇所を速やかに水でよく洗って下さい。又、ゴム手袋等を使用して下さい。
4. 敷布又は噴霧中には、マスク等を着用して吸い込まないようにして下さい。
5. 幼小児の手の届かないところに保管して下さい。
6. 本剤を鶏体に直接噴霧後、下記の期間は食用に供する目的で、出荷等を行わないで下さい。鶏体：7日間

第3類医薬品

製造番号